

# 信号変換基板 取扱説明書

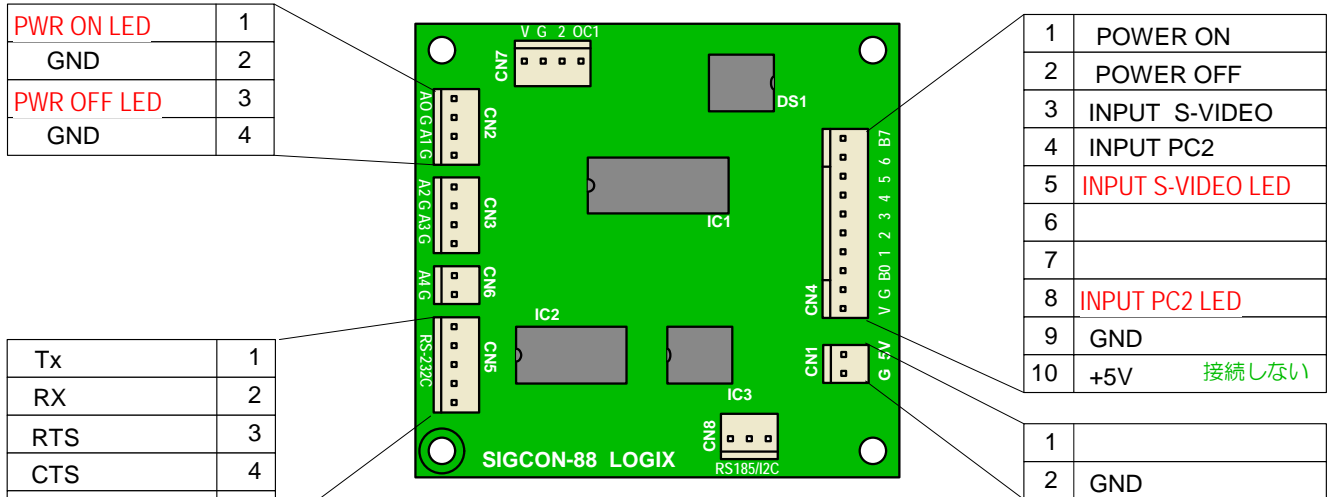
接点 → RS232C (ステータスランプ対応)  
エイキ液晶VP LC-XE10D用

(有) ロジックス

857-0055  
長崎県佐世保市湊町2-15 E-mail : logix@lgx.co.jp  
電話 : 0956-25-3963 WebPage : www.lgx.co.jp  
FAX : 0956-25-3964

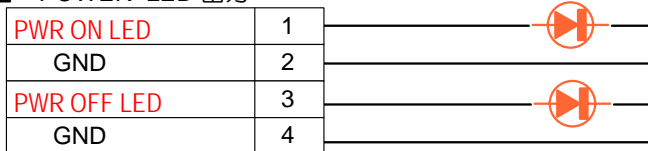
この変換基板は基板上の1チップマイコンのプログラムを調整することで、その機能を実現しています。入出力の仕様は下記のとおりです。電源、および信号の極性には十分注意して配線してください。注意点として、接点入力の信号線の長さは1M以内(できるだけ短く)、RS-232C信号は15M以内で使用してください。この長さは使用する環境により、左右されます。

LED出力電流は基板上で約15ミリアンペアになるように制限しています。



CN1 : 電源入力 安定化されたDC 5Vを入力します (消費電力 : 50mA以下)

CN2 : POWER LED 出力

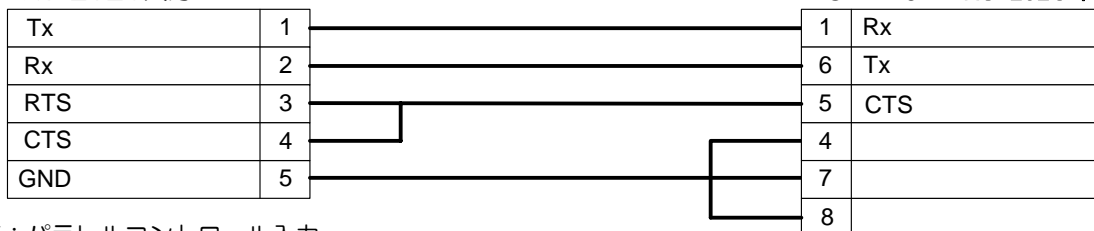


### 電源ボタンの点滅について

電源ボタンの点滅は次の3とおりです。

1. スタートアップ時 PWR ON LEDが点滅
2. クーリング時 PWR OFF LEDが点滅
3. パワーセーブ時 PWR ON LED、PWR OFF LED両方が点滅します。

CN4 : RS-232C入力



CN5 : パラレルコントロール入力



これらの端子をGNDに接続すると、該当するコマンドが出力されます。この信号はグラウンドにショートした瞬間、出力されます。同時に複数選択することは禁止です。

\* S-VIDEO入力は本体メニューの入力設定でVIDEO入力の中から選択しておきます。